

2014年6月16日
イオンスーパーセンター株式会社

～地域の皆さまと共に、復興の願いをかたちに～
「イオンスーパーセンター陸前高田店」
7月19日（土）AM9：00 グランドオープン

イオンスーパーセンター株式会社は、岩手県陸前高田市に「イオンスーパーセンター陸前高田店」を、2014年7月19日（土）午前9時にグランドオープンします。

「地域の皆さまが集い、新たな活力と笑顔が溢れるお店を目指します！」

～地域の皆さまとの交流を大切にしながら、地域の皆さまと一緒に作りあげていく、そんなお店を目指します。～

- ◆ 「買いやすい広さ」の店内にて、普段のお買物を「幅広く」「タイムリー」にカバーします。
- ◆ いつでも「お値打ち価格」で生活応援します。
- ◆ G. G世代※のお客さまにおすすめの商品やサービスを充実させます。

※G. G世代＝GRAND GENERATIONとは、脚本家や大学教授などとして幅広い分野で活躍されている小山 薫堂さんが提唱するシニア世代の考え方です。グランドは最上級を意味し、人生の中でも最上の世代と捉えた考え方にイオンは賛同し「GRAND GENERATION」をお客さまにご認知いただく取り組みを推進しています。

<立地>

出店地である陸前高田市は、岩手県南東部、リアス式海岸の続く三陸海岸の南寄りに位置する都市です。2011年3月に発生した東日本大震災により市中心部が壊滅する甚大な被害を受け、現在もその復興に取り組んでいます。当店舗は陸前高田市の旧中心市街地から大船渡方面に約2kmの米崎町、国道45号線沿いに位置します。なお、当社は震災後これまで国道を挟んだ近隣地にて「イオンスーパーセンター陸前高田衣料館」を営業してまいりました。



※完成イメージ図

<出店の経緯>

イオングループは、東日本大震災により甚大な被害を受けられた地域の1日も早い復興を願い、様々な取組みをしてまいりました。

この岩手県沿岸地域において、震災発生後、当社はまず大船渡市と陸前高田市にて出張販売を開始、その後イオンリテール(株)が両市内にて仮設店舗(イオン大船渡分店・イオン陸前高田分店)の営業および仮設住宅等への移動販売を行ってまいりました。

また、衣料品のお買物にご不便されているというお客さまのお声にお応えするべく、当社は2012年10月「イオンスーパーセンター陸前高田衣料館」を出店しています。

これら仮設店舗や衣料館での営業を通じ、地域のお客さまから、より幅広い食料品や家庭用品販売へのご要望をたくさん頂戴しており、あらためて、衣食住を取り扱う「イオンスーパーセンター陸前高田店」をこの度出店する運びとなりました。

なお当社は、2014年3月に釜石市にオープンしましたショッピングセンター「イオンタウン釜石」の核店舗として「イオンスーパーセンター釜石店」を出店しています。

<新店出店に伴う仮設店舗の閉店について>

イオンスーパーセンター陸前高田衣料館(衣料館)は、今回出店するイオンスーパーセンター陸前高田店内の衣料品売場へと移設するため、6月1日(日)をもって閉店させていただきました。

また、イオンリテール(株)が運営してまいりました仮設店舗(イオン陸前高田分店・イオン大船渡分店)につきましても、震災後3年が経過し、復興支援の一定の役割を果たしたと判断し、これら新店出店に伴い閉店とさせていただきます。(※イオン大船渡分店はすでにイオンタウン釜石のオープンに合わせ3月9日(日)をもって閉店させていただきました。)

なお、衣料館および仮設店舗の従業員につきましては、引き続きイオンスーパーセンター陸前高田店をはじめ、イオングループの近隣店舗にて継続勤務いたします。

◆イオンスーパーセンター陸前高田衣料館の概要	
所在地	岩手県陸前高田市米崎町字松峰51-1
開店日	2012年10月26日
閉店日	2014年 6月 1日
従業員数	社員1名、契約社員8名

◆イオン陸前高田分店の概要		◆イオン大船渡分店の概要	
所在地	岩手県陸前高田店小友町字沢辺79-1	所在地	岩手県大船渡市赤崎町字諏訪前38-7
開店日	2011年11月 3日	開店日	2011年12月18日
閉店日	2014年 7月13日	閉店日	2014年 3月 9日
従業員数	社員1名、契約社員13名 ※2店舗合計		

※「イオン移動販売車」は継続します。

イオンリテール(株)が上記仮設店舗を拠点として、主に近隣の仮設住宅を対象に運営してまいりました「イオン移動販売車」につきましては、その運営をイオンスーパーセンター(株)にて継承し、これまでのルートや品揃えなど内容を見直しのうえ、イオンスーパーセンター陸前高田店を拠点として、引き続き実施する予定です。

<イオンスーパーセンター陸前高田店の概要>

名 称	イオンスーパーセンター陸前高田店
所 在 地	〒029-2206 岩手県陸前高田市米崎町字川崎226番地
電 話	0192-53-1580 (代表)
開 店 日	2014年7月19日(土) 午前9時グランドオープン グランドオープンにさきがけ、近隣の皆さまにお買い物をお楽しみいただく為、7月17日(木)と18日(金)の2日間はソフトオープン期間として営業いたします(午前10時~午後7時)。
営 業 時 間	直営 午前9時~午後9時 (※専門店はそれぞれ営業時間が異なります。) 郵便局 午前9時~午後5時
休 業 日	年中無休 (※郵便局は土日祝日休業)
駐 車 場	308台
店 長	猪股 安夫 (いのまた やすお) ※岩手県出身
従 業 員 数	直営 140人 SC全体 170人
規 模	直営売場面積 : 4,457㎡ 建物延床面積 : 5,986㎡ 敷地面積 : 19,868㎡
商 圏	車20分圏 人口:約41,500人 世帯数:約15,600世帯

- 食料品や日用消耗品、化粧品、医薬品などの生活必需品をはじめ、衣料品や住生活用品、ギフトやお土産、季節・社会行事商品に至るまで、日常生活に必要な幅広い商品をワンフロアの売場に取り揃えており、1か所でまとめて便利にお買い物いただけます。
- ディスカウントストアとして、お客さまにご実感いただける安さを毎日追求します。さらにお買い得感がアップするセールス企画も様々に開催し、常に地域のお客さまの家計を応援いたします。
- 同敷地内にはクリーニング店や美容室をはじめ、郵便局も開局します。店内には銀行ATMやセルフDPEコーナー、コピー機などを設置、また店頭には自動証明写真機も併設しており、生活拠点のひとつとして便利にご利用いただけます。フードコートも備え、お食事やご休憩のほか、ちょっとした集いの場としてもお使いいただけます。
- 新たに、衣類や布団の宅配保管クリーニングやハウスクリーニングの代行など、暮らしをサポートするサービスの承りを開始します。また店にお買物に出向くのが困難な皆さまのために、当店を拠点とした「イオン移動販売車」をリ・スタートします。
- 地場産品や地域商品を積極的に品揃えします。産直コーナーを設け、約50名の地元生産者さまとともに、地産地消ならびに地産他消を推進します。

<売場構成について>

売場	主な商品カテゴリー
食料品	農産、水産、畜産、デイリー、ベーカリー、フローズン、デリカ、グロスアリー、産直コーナー、銘店・ギフトコーナー、リカーショップ
ヘルス&ビューティケア	医薬品、一般化粧品、健康食品、理美容機器、衛生用品、日用雑貨、シニアケア、介護用品
衣料品	婦人服、紳士服、子供服、ベビー用品、ランファン、肌着靴下、靴、鞆、服飾雑貨
住居余暇商品	寝具、インテリア、収納用品、手芸用品、玩具、文具、レジャー用品、台所用品、家事用品、バス・トイレ用品、ペット用品、園芸、家電

- 食品売場では、お客さまがお会計の際に、常に安さを実感いただけることを目指して毎日ディスカウントプライスでのご提供を目指します。特に加工食品についてはお買得商品の山積みコーナーや箱・ケース販売を充実させます。生鮮品は価格のみならず鮮度も追求し、特に水産売場では当日に三陸沖で水揚げされた鮮魚貝類をその日のうちに店頭に並べます。その他、レンジで温めてそのまま食事できる「レディーミール」や「食べきり」「使い切り」サイズを充実させて、便利で無駄のない食生活を提案します。
- 産直コーナーは、JAおおふなどの生産者さま約50名、広田湾漁協さま、陸前高田地域振興(株)さまなどをはじめ、地元生産者や加工業者、社会福祉法人など、地域の皆さまと一緒に盛り上げていきます。近隣のグランパファーム陸前高田の水耕栽培野菜、神田ぶどう園のマスカットサイダー、八木沢商店のしょうゆ、東海堂ゆべしなど、陸前高田市の産品を中心に取り揃え、広田湾で採れた海産物加工品なども品揃えする予定です。
- 銘店・ギフトコーナーを常設し、幅広い贈答シーンにお応えします。「さいとう製菓のかもめの玉子」、「三陸海鮮料理中村家の海宝漬」各種や、「南部せんべい」など岩手県を代表するお土産品や銘菓をはじめ、有名メーカーの和菓子、「銀座コージーコーナー」のケーキなど洋菓子も取り揃え、手土産からハレの日の贈り物まで対応してまいります。
- お酒の専門コーナー「リカーショップ」では、地元陸前高田の「酔仙」をはじめ「浜千鳥」など沿岸地域の蔵元のお酒、岩手県の日本酒やワインを幅広く取り揃えます。
- ヘルス&ビューティケア売場では、毎日の生活に必要な日用雑貨品をディスカウント価格でご提供するとともに、お客さまの『美と健康』をトータルに応援します。ヘルスケア売場では、専門の資格者が常時滞在して医薬品を販売するとともに、健康維持に役立つ商品や、介護シューズ、杖、シルバーカー、介護食などのサポート用品を豊富に取り揃えています。ビューティケア売場では、美白、アンチエイジングなど話題の商品を充実させています。
- 衣料品売場では、普段着や肌着など日用衣料を中心にお買い得価格で取り揃えます。さらに、衣料館にてお客さまのご要望の多かったブランドランファンや、紳士ブランドなども新規に取り入れ、ちょっとしたお出掛けやハレの日にも対応します。また靴売場を拡大、子供服のインショップも新規導入し、感度を高めた品揃えを広げます。
- 住居余暇商品売場では、季節に応じた快適な住生活や、生活を楽しくする趣味の商品をお求めやすい価格にて提案します。季節・社会行事商品についてはタイムリーに品揃えを充実させます。また調理用品では地域に対応したお魚・お刺身包丁を欠落なく品揃えし、その他手芸用品や園芸用品、おもちゃなどを充実させ、楽しい余暇を応援します。

<専門店について>

店舗名	業種	店舗名	業種
美食パスタ 椿の森	飲食	北日本銀行	A T M
HAIR AVENUE 海岸通り	美容室	東北銀行	A T M
ホホワイト急便	クリーニング	イオン銀行	A T M
米崎郵便局	郵便局	日本オート・フオート	自動証明写真機

※現時点での予定ですので、店舗名など変更になる場合があります。

■ 専門店8店舗（別館・ATM等含む）、うち岩手県内に本社を構える企業5店舗

※陸前高田市内に本社を構える企業2店舗

◎「美食パスタ 椿の森」…震災後地元で起業された飲食業「カメリアン・プロダクツサービス」が運営する店舗、三陸産食材使用のメニューが特徴。

◎「HAIR AVENUE 海岸通り」…地元で展開されている美容室です。

■ 郵便局が敷地内に開局

現在、米崎町川崎の仮局舎にて営業中の「米崎郵便局」が、イオンスーパーセンター陸前高田店敷地内に移転し、新しく大きくなって開局します。

なお、イオンスーパーセンター陸前高田衣料館（6月1日閉店）の跡には、100円ショップ「ザ・ダイソー」が出店予定です。

<安全・安心への取組みについて>

■ 『災害時及び平時における防災活動への協力に関する協定書』を締結予定

陸前高田市ならびに大船渡市とイオンスーパーセンターは、災害発生時に備え『災害時における防災活動及び平時における防災活動への協力に関する協定書』を締結予定です（※）。災害発生の際は、陸前高田市、大船渡市とイオンスーパーセンターが連携し、生活物資等のご提供を行い、平時においても陸前高田市ならびに大船渡市が推進する防災啓発事業の推進に積極的に協力し、地域住民の皆さまの安全で安心な生活をサポートします。

※防災協定書の締結日につきましてはあらためてご案内します。当店開店時期に合わせて締結する予定です。

■ 防災避難訓練の徹底

陸前高田市総務部防災対策室や陸前高田市消防本部と連携し、オープン前には「消防訓練」ならびに「津波避難訓練」を実施します。万一の際の避難誘導やお客さまの安全確保等、従業員の初動対応を実践的に訓練するとともに、訓練を通じてマニュアルの検証を行うものです。またオープン後は毎年4回避難訓練を実施し、常時店内には避難場所・避難ルートを掲示するなど、万一の災害発生時にも全館避難をスムーズに実現出来るよう、徹底して取り組みます。

■ 受水槽に非常用散水栓（蛇口）を設置

断水や停電状態など緊急時に、受水槽内の水を飲用や生活用水として使用出来るよう、受水槽に非常用散水栓（蛇口）を設置し、万一の時に備えております。



■ 災害発生時の緊急対応を想定

停電時には非常用発電機により、店内事務室などの管理拠点や食品冷蔵庫・冷凍庫などへ電源供給を一定時間最優先で確保できるようにしており、非常時緊急対応のための機能維持に努めます。

■ AED設置

店内にはAED（自動体外式除細動器）を1台設置し、救急車を待つ間にも応急手当が出来るようにしております。また当店では、陸前高田市消防本部の指導のもと、開店までに約50名の従業員が「普通救命講習Ⅰ」を受講予定です。その後も全従業員の受講を目指すとともに、地域の皆さまと一緒に講習を受講できる機会も設ける予定です。

<環境保全・社会貢献への取組みについて>

■ 「イオン ふるさとの森づくり」植樹活動

イオンでは、1991年より、SCが緑につつまれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が全国や海外へと広がることを願い、新設するショッピングセンターの敷地内に、その地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を、地域の皆さまとともに植えて大切に育てていく「イオンふるさとの森づくり」植樹祭を行っております。

当店におきましても、2014年6月22日（日）、近隣にお住まいのみなさま約500名にご参加いただき、「ふるさとの木」の苗木30種類、約5,000本を植樹する予定です。

■ 福祉車両贈呈

イオングループは1977年、労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進して福祉の向上を図ることを目的に、イオン社会福祉基金を設立しております。同基金は、2006年より、全国各地の障がい者福祉施設に、福祉車両を寄贈しております。

当店におきましても、地域の福祉施設（「絆ケアセンター」陸前高田市広田町）へ福祉車両贈呈を行う予定です（※）。

※贈呈式の日時など詳細は追ってご案内します

イオングループ 2006年～2013年までの贈呈台数
福祉車両47台（うち東北地方21台、岩手県内7台）

陸前高田市内福祉施設への福祉車両贈呈は、
2012年「社会福祉法人 高寿会」様への贈呈以来
2台目となります。



■ 省エネルギー関連

店内の照明には、従来の蛍光灯等の球管に替わりLEDを100%採用し、全館統一して消費電力の削減、CO2排出抑制に努めています。LED機器の導入により従来と比べ、約30%の照明消費電力の削減効果が期待できます。また、お客さま用トイレの照明は人感センサー付きで無駄な点灯を削減します。トイレの便器や手洗器には節水型器具を採用し、トイレ内の洗浄水量を抑制します。

<地域との調和、地域活性化を応援する取組みについて>

■ 産直コーナーは陳列什器も産直（「住田町の木」を利用

産直コーナーで使用する木製の陳列什器の一部は、陸前高田市に隣接する住田町(※)の木材を利用して製造しました。それらの什器木材には、住田町にご協力いただき、「住田町の木」であることを示す焼印(※)が押されておりま

※住田町は、豊富な森林資源と木材加工施設が整備されていることから「森林・林業日本一の町」を目指している町です。

※焼印に記されている魚はヤマメです。ヤマメは住田町を源とする清流「気仙川」を代表する魚であり、住田町のシンボリックな存在です。また気仙川は住田町から陸前高田市を流れ広田湾に注ぐ川であり、両町民市民が毎年合同で河川清掃をしながら清流を守る運動をされています。



■ 「三陸ジオパーク」アピールをサポート

当店では、「三陸ジオパーク」(※)に関する情報パネルを店舗外壁面に掲示します。このパネルでは、主に三陸南部エリアのジオサイトについて地図や写真などを使って紹介し、ジオパーク活動やジオサイト(※)についての情報発信拠点として一端を担います。三陸ジオパーク推進協議会と連携し、推進協議会が主催するジオツアーやイベントの拠点としても活用し、「三陸ジオパーク」のアピールを積極的に支援してまいります。



※「三陸ジオパーク」は2013年9月に日本ジオパークとして認定されました。その海岸線は約300Kmにも及ぶ日本一広大なジオパークです。

※三陸地域は、地球活動の歴史を実際にみることができる地域（ジオサイト）に恵まれています。

■ 岩手県包括協定

イオンは岩手県と、地産地消の推進や地域貢献活動など、様々な事業を連携して取り組む包括提携協定を2011年2月に締結しております。

【地域の優れた食文化を伝える「フードアルチザン（食の匠）」活動】

この活動は、地域の皆さまとともに、日本の優れた食文化の継承をサポートすることを目的としており、地域固有の伝統的食文化を支える食材、技術を保護・保存すると共に、全国各地のイオン店舗で販売・発信していく活動です。岩手県におきましても、これまで、久慈地方連邦の「山ぶどう」、北上地域の「二子さといも」、花巻市の「雑穀」などのサポートを行い、また、三陸沿岸部におきましては、久慈市漁業協同組合と三陸鉄道株式会社と協力し、国内初の「ファストフィッシュ」商品として三陸産「骨取り味つきさんま」を開発し、全国のイオングループ店舗で販売しております。

【イオンの電子マネー「WAON」を使った復興支援・地域支援】

イオンでは、東日本大震災により被災された子どもたちの「夢のある未来」実現のため、お客さまにイオンの電子マネー「WAON」をご利用いただくことにより行う被災地支援の

仕組みを整えて、実施しております。この活動は、お客さまに、お買物の際、イオンの電子マネー「WAON」にて決済いただいたお支払い金額の0.1%をイオンが寄付する支援活動です。

そのほか、各地域と連携したご当地WAONを通じて地域支援を行っております。



※東北復興支援WAON（岩手版・宮城版・福島版）
当WAON発行日：2011年5月11日
2014年度寄付金額：3県合計 4,781,058円
（岩手県 1,376,884円 寄付金贈呈先：いわての学び希望基金）



※ご当地WAON：黄金の国、いわて。WAON
「平泉の文化遺産」の保存と活用に役立てられます。
当WAON発行日：2011年6月9日
2014年度寄付金額：3,286,922円

■ 毎月11日に「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施

イオンでは、毎月11日を「イオン・デー」とし、お客さまとともに環境保全・社会貢献活動を考え、実行する日として、「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。あらかじめ登録された地域のために活動する団体に対し、お客さまから任意で投函された黄色いレシート金額の1%相当の品物をお渡しして、その団体の活動にお役立ていただき、地域のお客さまに還元するという取り組みです。

当店におきましても、地域で活動する助成先団体の募集を行い応援してまいります。さらに「イオン・デー」には、店舗スタッフで店舗周辺などの清掃活動を行う「クリーン&グリーン活動」など、様々な地域貢献活動にも積極的に取り組んでまいります。

また、3月は東北の子どもたちを応援するためのキャンペーンとして実施。2014年度は、期間中お客さまに投函いただいたレシートの1%に当たる99,572,625円を、東北の子供たちの生活や就学の支援へと役立てていただけるよう寄付しました。

■ 地域スポーツを応援します

イオンスーパーセンターは、各店舗が主体となって毎年グラウンド・ゴルフ大会やパークゴルフ大会を催すなど、地域スポーツを積極的に応援しております。陸前高田店におきましても、早速今年の秋頃にはグラウンド・ゴルフ大会の開催を予定しております。またその他、市内中学校バスケットボール部の皆さんとのイベントなど、今後地域の皆さまとともに、楽しい企画を様々な開催してまいります。

<その他の取組み例>

■ お客さまご意見承りBOX設置

当店では、お客さまから当店に対するご意見やご要望を積極的にいただけるよう、お客さまご意見承りBOXを設置しております。お客さまからいただきましたご意見につきましては、すみやかに当店からの回答を記入のうえ回答ボードに掲示するとともに、その対応を実践し、お客さまからいただいたお声を、より良い店作りに活かして参ります。

■ 認知症サポーター

当店では開店前に、店従業員約80名が「認知症サポーター養成講座」を受講予定です。認知症およびそのご家族のサポートに努めます。